

質問

武蔵野市内で、歴史を感じられる場所は？

市民の疑問に市民が答えるアンケート /

「むさしの人」に聞いてみた!

まちの疑問はまちを熟知した市民に聞くのが一番!
このコーナーでは皆さんの質問と、それに対する回答を紹介します。

延命寺

(八幡町1-1-2)

「爆弾の破片など戦争遺跡があるので」



井の頭自然文化園

(御殿山1-17)

「一昨年に亡くなったはな子に思いをはせます」



国木田独歩の文学碑

(境4-4)

「玉川上水を散歩しながら眺めることができます」



よろづ湯

(吉祥寺本町1-18-9)

「昔ながらの懐かしい雰囲気のある銭湯」

御門訴事件記念碑

(八幡町3-8-1)

「昔の人たちの勇気ある行動に元気づけられます」

募集

質問と回答を募集しています。

【次号 回答募集】

市内で思わず写真に収めたくなる場所がありますか。(40代男性)

最近、スマホなどで簡単にきれいな写真を撮れますが、通りがかりに思わず撮って人に自慢したくなるような、写真映える景色や場所などを知りたいです。

【次号 質問募集】

ほかの人に聞きたい、武蔵野市の魅力や不思議を募集しています。

ハガキからご応募ください!

グリーンパーク遊歩道

(関前・八幡町)

「昔ここに鉄道が走っていたと知って驚きました」

武蔵野ふるさと歴史館

(境5-15-5)

「武蔵野のいろいろな歴史を知ることができます」

※回答は市民の情報に基づいて掲載しています。市で内容の正誤・新旧などは保証できないことをご承ください。

季刊 むさしの

第123号(2018夏の号)
平成30年6月29日発行

企画・発行 武蔵野市
取材・コピー さくらい伸、尾崎久美、山口朋恵、柳澤美帆
撮影 三佐和隆士、中西多恵子、米山典子
イラスト 河田邦広
デザイン 赤石澤宏隆(STAND)、森大和(waonica)
編集・広告 株式会社文化工房
印刷 株式会社サンエー印刷

問い合わせ先 武蔵野市総合政策部
秘書広報課
☎0422-60-1804

読者からのお便り

第122号(2018年春の号)より

むさしのスタイルで、身近な場所のステキなところを再発見できました。
(40代女性 緑町)

すてきな表紙で思わず手に取ってしまいました。小金井桜の280年の歴史を知り、地域住民の方々の桜を守り愛する気持ちがよく理解できました。
(80代男性 東大和市)

『季刊むさしの』に寄せられたご意見・ご感想・まちの話題などを紹介します。

予算案の新しい事業紹介が詳細で興味深く読めました。(80代女性 境南町)

吉祥寺プティット村に興味があるので行ってみたいです。(30代女性 調布市)

西久保エリアには面白そうなお店が満載で今度散策してみようと思います。
(40代男性 八王子市)

季刊むさしの第122号(2018春の号)の特集「春満開!武蔵野市の桜を楽しもう」P.2~3、P.4に掲載した桜の地図は、一般社団法人グリーンボード制作の「桜マップ」を参考にして作成しました。出典元の表記が漏れておりましたこと、お詫び申し上げます。